

研究代表者氏名	熊 井 英 水			研究組織	13人	
所属機関・部局・職	近畿大学・農学部・教授			所属機関所在地	奈良市	
研究課題名	クロマグロの資源増殖に関する生物・生化学的研究					
研究の概要等	<p>絶滅が危惧されるとともに、グローバルな管理が叫ばれているクロマグロを対象に、繁殖生理、初期発育、栄養要求などに関する特性を明らかにして、資源増殖に不可欠な種苗量産のための技術開発を推進する。本学水産研究所がすでに飼育している体重 180kg 前後の親魚群を用いて、成熟・産卵のための環境条件調査や生殖腺の発達・成熟に関する形態学的な検討を行い、自然産卵あるいは人工授精を人為的に制御できる成熟促進手法の確立に貢献する。また、卵発生および仔稚魚期における内分泌器官の発達、脂肪細胞、高エネルギー化合物、ストレス物質、栄養素代謝などの変化、そして疾病の予防対策や配合飼料の開発を通して、クロマグロの種苗量産を確実にする基礎・応用的な知見を集積する。なお、1996 年および 1998 年に種苗生産したクロマグロが本研究期間中に産卵すれば、世界で初めて完全養殖に成功したことになり、種苗量産についての貴重で有用な情報も発信できる。</p>					
当該研究課題と関連の深い論文・著書（研究代表者のみ）	<p>熊井英水, クロマグロ, 最新海産魚の養殖, 湊文社 (東京), 212 - 216 (2000). Sawada and Kumai <i>et al.</i>, Mortality of northern bluefin tuna <i>Thunnus thynnus</i> due to trauma caused by collision during grow-out culture., <i>World Aquaculture</i>, 31, 632-639 (2000).</p>					
研究期間	平成14年度～18年度(5年間)					
研究経費 (15年度以降は内約額)	平成14年度 千円 40,200	平成15年度 千円 15,500	平成16年度 千円 11,200	平成17年度 千円 10,800	平成18年度 千円 10,800	合計 千円 88,500
ホームページアドレス	http://www.nara.kindai.a.c.jp/					